

議会だより



金武町イメージキャラクター  
金武タームくん



沖縄県金武町

# きんてん

第159号

発行：令和元年12月2日



快適性、機能性の住環境に配慮した中川第4団地が竣工

主な内容

- 一般質問 ..... 2～15 P
- 伊藝菊博／吉野 潤／外間慎仁／安富信武／仲村広美／松田義政／前田健次
- 伊藝高志／伊藝直樹／池原政文／大城一之／伊芸政男／仲間トム／崎浜秀幸
- 令和元年第3回（9月）定例会 ..... 16～19 P
- 町村議会正副議長・正副委員長研修会、町村議会議員・事務局職員研修 ..... 20 P

◆発行：金武町議会 ◆編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1292 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地 NTT098-968-2292 有線電話8-2292  
金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp> 金武町議会メールアドレス [gikai@town.kin.okinawa.jp](mailto:gikai@town.kin.okinawa.jp)

きんてん(均霙)とは…「均しく霙う」という意味で、町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行第1号の際に命名しました

令和元年第3回(9月)定例会

# 一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



## 農業振興

**伊藝議員** 各区別の耕作放棄地は何力所あるか。

**仲間一町長** 金武区9筆、並里区82筆、中川区2筆、伊芸区50筆で、屋嘉区55筆の合計198筆である。

**伊藝議員** 町所有の耕作放棄地は何力所あるか。

**町長** 22筆である。

**伊藝議員** 今後の耕作放棄地対策は。

**町長** 平成30年度に県補助の耕作放棄地再生利用交付金を活用し、1.8ヘクタール

の耕作放棄地を解消しており、今後も同制度を活用し耕作放棄地解消に向け取り組む。



耕作放棄地

**伊藝議員** 町が所有している農機具の種類は。

**町長** 防除車、動力噴霧器、トラクター、肥料散布機等がある。

**伊藝議員** 町へ農家から農機具を使用するための問い合わせはあるか。

**町長** 耕運、収穫等の農業

機械を使用した旨の問い合わせがある。

**伊藝議員** 農機具補助の成果、課題はあるか。

**町長** 成果は機械導入に係る経費負担、機械化による作業負担の軽減が図られた。課題は年々トラクター等の機械の価格が高騰しており、町補助を受けても自己負担が大きいため導入が難しいことと、機械作業を受託する生産組合等が不足していることである。

**伊藝議員** 今後の農機具委託についてどのように考えているか。

**町長** 新規就農者や高齢農家の労働負担の軽減等の観点から、耕運、植え付け、収穫等の機械作業を担える受託業者や生産組合等の育成を図り、農家が有効活用できるよう機械の新規導入、広報に努める。

**伊藝議員** これまで農機具等の盗難被害はあるか。

**町長** 平成30年度は草刈り

機2件確認している。

**伊藝議員** 対応策は。

**町長** 警察等関係機関と連携し、巡回パトロール、注意喚起看板の設置等の対策を行い、農家自身も農機具保管倉庫の鍵の施錠、門扉の設置等の防犯対策を行い、畑へ農機具を放置せず、自己の財産をしっかりと守れるよう広報等で周知していく。

**伊藝議員** 堆肥・肥料等補助金の対象者は。

**町長** 町内に住所を有し、農家基本台帳へ登録している農業者となっている。

**伊藝議員** 補助の対象商品は。

**町長** 沖縄県農業協同組合金武支店、金武有機堆肥センター、屋嘉作業所、福花園等で取り扱っている有機質肥料、土壌改良剤、化学肥料が補助の対象となっている。

**伊藝議員** 補助の成果は。

**町長** 農業の生産を高め、農家所得の増大と生産意欲を促進し、農業経営の安定につながっている。

**伊藝議員** 農業用地のトイレ設置は。

**町長** 屋嘉土地改良区内へのトイレの設置は集落付近の前田原、伊地田原をはじめ、遠方の杣山原、小浜原と広範囲にわたることから、利便性のよい位置の決定や維持管理等について調整が必要であり、時間を要している。



補助対象の堆肥のひとつ



吉野 潤 議員

消費税率引き上げに伴う町行政への影響

吉野議員 10月に消費税が現行の8%から10%に上がるが、それに伴い水道料金はどうなるか。

仲間一町長 水道料金は国の定める消費税法及び地方消費税法に基づき、本年11月検針、12月請求分から、水道使用者は消費税を納付することになる。

下水道料金は下水道の接続を推進しているところであり、農業集落排水事業の確立と接続状況を踏まえつつ、町民の負担とならないよう考慮した上で本事業の完了後に消費税分は納付してもらう。


吉野議員 町民に対する説明はしているか。

伊勢 誠 上下水道課長 広報金武10月号で周知していく。

水道料金に「消費税」が加算されます。

金武町の水道料金については、これまで消費税分を水道課で負担してきたため、皆様にお支払いいただく水道料金には、消費税が含まれておりませんでした。このまま水道課で消費税分を負担していくと、老朽化した水道設備等の更新に係る費用が不足することが予想されます。今後安心・安全な水道水の供給を継続していくことが困難になることが懸念されることから、国の定める消費税法に基づき、令和元年11月検針分(12月請求分)の水道料金から、消費税が加算されることとなりました。

安心・安全な水道水の供給を維持するために、皆様のご理解とご協力をお願いします。



広報金武10月号に掲載した水道料改定案内

吉野議員 有線電話料金への影響は。

町長 有線放送に代わるシステムを全世帯に設置するまでは町民への負担軽減を考慮し、当分の間は現行のとおりとする。

吉野議員 有線電話料金は現状の700円で良いのか。

安富 祖昇 総務課長 有線放送電話にかわる新たなシステム、防災行政無線の整備を考えている。

それまでの間は700円です。



現在使用されている有線放送電話

吉野議員 公共施設の使用料、利用料金への影響は。

町長 社会教育施設である体育施設、中央公民館の使用料、総合保健福祉センターの入浴料等は消費税法上、金武町が納税義務を負うものではないため、10月からの消費税率引き上げに伴う利用者の影響はない。

温泉施設の進捗状況

吉野議員 開業の时期的な目途は立っているのか。

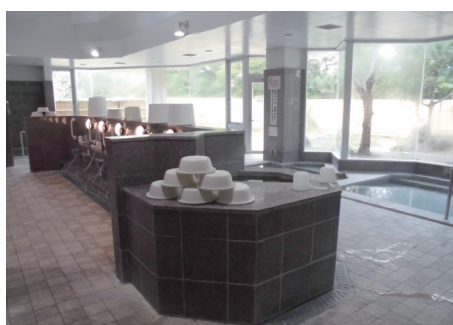
町長 当初、今年度夏頃に着工し、令和2年度の秋頃の開業を目標としていたが、実施設計において当初のビジネスホテル仕様から一部リゾートホテル仕様への変更と人件費等の上昇分による工事費の抑制のため、整備内容の検討を行っている。現時点においては当初予定の開業時期に遅れが生じる見込みである。



計画当初の温泉ホテル外観イメージ

吉野議員 保健福祉センターの入浴施設は今後どうするのか。

町長 ギンバル温泉施設が完成後に入浴施設は廃止となるが、温泉施設において町民が利用しやすい料金設定をするよう温泉施設管理者と確認をしている。



保健福祉センター入浴施設

吉野議員 関連業者とは情報交換しているか。

安富 祖勸 商工観光課長 今年5月と6月に状況説明があった。前年度は、9月に事業借地権設定後にアイロムPMに赴いて状況確認を行っている。



外間 慎仁 議員

養育者世帯、ひとり親世帯の支援

外間議員 養育者世帯やひとり親世帯へどのような支援策を行っていくか。

仲間一町長 金武町母子

及び父子家庭医療費助成事業、当該世帯保護者の入院・通院等に係る医療費、入院時の食事代、訪問看護療養費等を助成し、生活の安定と自立の支援を行っている。また、児童扶養手当の現況届の際は当該世帯の保護者と面談し、家庭の状況を聞き取り、状況把握に努めている。沖縄県が実施する「母子父子寡婦福祉資金貸付金」や沖縄県母子寡婦福祉連合会が実施する「沖

縄県ひとり親家庭生活支援モデル事業」などを紹介し、制度の活用につなげていく。今後も各種制度に繋いでいけるよう引き続き取り組んでいく。

外間議員 町でも養育者世帯はいるのか。

仲間賢こども支援課長 平成30年度3世帯、令和元年度2世帯となっている。

外間議員 ひとり親世帯に対する支援のQ&Aのパンフレット等対策が必要だと思いが。

こども支援課長 周知方法としてQ&A方式も含めて検討していく。

町営団地の新築、改築、修繕、管理運営のあり方

外間議員 既存の金武、並里、中川、屋嘉の町営団地の新築、改築、修繕、塗装の予定は。

町長 (下表のとおり)

町長 (下表のとおり)

団地	築	状況	対応策
屋嘉	35年	外装内装老朽化	建替えに向け取り組む
中川	33年	雨漏り等の被害	被害拡大しないよう予防保全的な管理
中川第2	29年		
浜田	22年		
中川第3	20年未満	—————	生活に支障がないよう必要な修繕
屋嘉第2			
並里			

町営団地の現状と対応

外間議員 新築の中川第4団地の完成予定と募集、入居予定はいつ頃になるか。

町長 10月末に完成予定で、内覧会を予定し、併せて入居者の募集も行っていく。募集要項は広報金武10月号に掲載して周知を図っている。

入居者の決定は令和2年1月中旬を予定しており、手続が済み次第入居することになる。

外間議員 浜田団地は外壁の塗装がかなり黒ずんでいる。塗装の予定はないか。

儀間権住民生活課長 現在は内部修繕で1000万円かかっており、生活に支障がでるため内部を最優先に行っている。



浜田団地のエレベーター

米軍基地からのヘリコプター等の騒音被害



浜田団地の外壁

外間議員 昼夜を問わず米軍基地からヘリコプター等の訓練による騒音被害が多く、町民から苦情が聞かれるが、町はどのような対応をしているか。

町長 苦情のあった内容や被害状況をその都度沖縄防衛局へ通報するとともに、訓練の自粛を求めており、沖縄防衛局は同様の内容を米側に申し入れることになっている。

また、騒音が激しい場合は町から直接防衛省や沖縄防衛局、米軍へ抗議・要請を行っている。



安富 信武 議員

金武町漁業振興

安富議員 昨年新設された

パヤオの利用状況は。

仲間一町長 平成30年8

月から漁が開始され、30年度は利用回数49回、漁獲量3200キログラム、令和元年度は4月から8月までで37回、2207キログラムとなっている。

安富議員 平成30年度まで

の10年間の漁獲高は。

町長

(下表のとおり)

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
水揚量	204 t	167 t	272 t	262 t	398 t	137 t	205 t	176 t	327 t	182 t
売上高(万円)	4,615	4,535	5,328	6,189	8,521	4,564	5,376	4,914	8,432	5,413

年度別漁獲高

安富議員 金武漁業協同組合の活性化に向けての支援策は。

町長 組合が策定した浜の活力再生プランに基づき、老朽化した給油施設の改修や漁に必要な生産機具補助をはじめ、若手漁業者の育成、観光漁業等、新たな取り組みへの支援を行っている。

安富議員 組合の漁業権保障はどのようなものがあるか。

町長 うるま市、金武町、宜野座村の3市町村にまたがる共同漁業権共同第7号の範囲での操業と金武岬原地先や伊芸カンガ(加武川)原地先等、特定の範囲での区画漁業権、金武地先での定置漁業権の許可を受けている。

安富議員 組合員は労働者災害補償保険対象の適用労働者になっているか。

町長 組合員は基本的に個人事業者であり、事業所と

雇用契約を結んでいるものではないため、労働基準法第9条の労働者に該当しないが、正組合員は全員、準組合員は任意で操業中の事故、怪我や病気等に適用される乗組員厚生共済保険や普通厚生共済保険に加入している。

安富議員 警戒作業は保険対象になると考えるため再度調査してほしいが。

町長 契約事項の中で不備があるのか、補償が受けられない理由は何か調査していく。

全国高校総合体育大会

安富議員 男女サッカー決勝戦の会場が急遽変更になった理由は。

比嘉貴一 教育長 金武町陸上競技場は、4月から5月にかけて行う冬芝から夏芝への切り替え作業の際、薬剤を使用したのがその効果が気温上昇の影響もあり、夏芝まで影響を及ぼす事態

となった。教育委員会としては、極力芝への影響を減らすため高校総体本番まで利用を制限し、養生期間を確保して、芝の養生に努めたが、薬剤が残っており活着するに至らず、男子の1回戦、2回戦、女子の1回戦の利用で一部の芝がはがれる等、芝のコンディションが不良の状態となり、決勝会場を変更することになった。

安富議員 競技場変更の判断は。

教育長 全国高等学校体育連盟、沖縄県高等学校体育連盟、日本サッカー協会と金武町で協議し決勝会場を変更した。

安富議員 芝を管理した金武町緑花会に対してどういった責任を取らそうか。

教育長 今後の回復等も含めて9月からは芝の管理をグリーンフィールドオキナワに管理をしてもらうことになる。



仲村 広美 議員

ツマジロクサヨトウ対策

仲村議員 ツマジロクサヨトウの発生が確認されているか。

仲間一町長 県内5市町村で発生が確認されたが、金武町では確認されていない。

仲村議員 発生が確認された場合の対策方法は。

町長 病害虫防除所や普及指導センター等の関係機関、耕作者と連携し、県のマニュアルに沿った農薬防除や作物の刈り取り等を行い、駆除及び被害拡大の抑制に努める。

仲村議員 町で該当する食物はあるのか。

糸村昌敏 農林水産課長

さとうきび、トウモロコシが主なものである。

仲村議員 発生した場合、農家や職員はすぐに判断できるものなのか。

農林水産課長 「ヨトウ」とつく名前の虫がいくつもあり判断が難しいが、ツマジロクサヨトウの写真を農家には周知徹底している。また北部のキビ生産協議会の指導員が北部地区の圃場を回って、発生がないか確認している。気になる場合は農林水産課に通報してもらえれば指導員を派遣し確認する。



ツマジロクサヨトウの幼虫

給食センターの火災

仲村議員 火災が発生した時の状況は。

比嘉貴一 教育長 8月28日水曜日、給食センター調理場で160リットル鍋に油36リットルを入れ加熱した。8時30分頃、近くで作業している調理員が気づいた時には発火しており、消火器では消火できなかつた。

調理員からの連絡により、消防に通報し、職員13名全員避難し、消防隊員の消火活動により9時ごろに鎮火している。

仲村議員 父母への連絡は。

教育長 通知文、学校メール、町ホームページ、フェイスブック、LINE、有線放送を通じて連絡をした。

仲村議員 給食センターの職員構成員は。

知念久 学校教育課長 当日は、給食センター内に13名の職員がいた。栄養士と担当係長、調理場に正職員1名と配送の運転手を兼ねた作業員1名、残り9名が嘱託調理員である。

仲村議員 防災訓練は行っていたか。

学校教育課長 消火活動の訓練は行われていなかったため今後は訓練を行っていく。年度内に一度、防火対策、消火、避難を含めた消防訓練を行うことになっている。



火元となった鍋

児童虐待

仲村議員 児童虐待対策支援の専任職員採用の考えはないか。

町長 子ども家庭総合支援拠点事業及び継続した支援の充実、虐待のさらなる予防のため、専門知識を有する専任職員の配置のあり方について検討していく。

仲村議員 支援は継続性が求められるが。

町長 徹底した専門知識を持った職員が必要、それも正職員じゃないと責任が持てないと思う。

新年度の4月の採用に向けて検討している。



鎮火後の給食センター内部



松田 義政 議員

町内運動施設の芝生管理

松田議員 町内各運動施設の芝生管理の体制は。

比嘉貴一 教育長 金武町

フットボールセンターは一般社団法人グリーンフィールドオキナワが、金武町陸上競技場及び金武町ベースボールスタジアムは一般社団法人金武町緑花会が管理を行っている。

松田議員 何名かの議員が

3600万円から4000万円ぐらいの管理を町内業者でやるべきとの要望があつて、それに応える形で金武町緑花会ができたのか。

仲間功 社会教育課長 金

武町緑花会は平成22年度か

らある。23年度に陸上競技場の全天候への施工の際にピッチ内の施工、24年度に管理をした実績もある。29年度芝管理を一般社団法人グリーンフィールドオキナワに委託させたが30年度は人材不足もあつて2社に委託をしている。

松田議員 半年以上前から

芝の状態が厳しいよと言われたが修復できなかつた。高等学校体育連盟と町のサッカー決勝会場変更の判断は正しかったと思うが、誘致するからには万全を期して迎えるべきではないか。

仲間一 町長 陸上競技場

の芝の状態は、1年前に比べれば最悪の状態を迎えた感じはあつた。今後は教育委員会とともに話し合いをしながらベストな芝管理をしていきたい。

松田議員 9月から陸上競

技場の管理をグリーンフィールドに戻した理由

は。教育長 芝管理については、高校総体でこういう結果が出たということもあり、緑化会の会長と話をしてそういう結論に至つた。



選手の足元の芝がはがれる



芝がはがれたフィールド内

ギンバル跡地の進捗状況

松田議員 海岸護岸整備事業(ビーチ)は来年1月に

完成の予定となつていますが、ビーチの着工が条件だったホテル等の建設は来年には着工可能なのか。

町長 トロピカーナランド

デベロップメント社から2020年の東京オリンピックの影響で建設ラッシュが続く中、建設資材等が高騰しており、それが落ちつくころに着工し2年から3年をかけて完成させたいとの確認がとれている。

松田議員 見える形で確認を取りつけてほしいが。

町長 年内に再度着工に向けた記者発表をしたいという返事をトロピカーナ社からもらつている。



ホテルに関する記者発表 (平成24年10月24日)

松田議員 温泉宿泊施設に

関して町の事情も訴えながら早目にやってほしいと調整できないのか。

安富相勸 商工観光課長

ホテルの着工、開業については、町も企業側もできるだけ早く着工したいという思いは一緒である。町の方もホテルの一部仕様変更に伴う経費の圧縮は早く作業を進めて、整備できるように協力を、企業側も早く精査して公式に町にも報告するという状況である。



前田 健次 議員

### 児童虐待防止対策

**前田議員** 町の児童虐待の対応相談件数は。

**仲間一町長** 令和元年9月5日現在、9世帯24名で、虐待の内容は身体的虐待2名、ネグレクト疑いのある子15名、心理的虐待6名、特定妊婦1名となっている。

**前田議員** 町のこれまでの児童虐待防止策は。

**町長** 平成28年度の児童虐待防止強化プロジェクトに伴う児童福祉法の一部改正を受け、児童虐待防止に関する要保護児童対策地域協議会と個別支援を実施する支援員の配置を行っており、虐待の相談、通告等への対応及び訪問支援を実施している。

の対応及び訪問支援を実施している。

**前田議員** 相談、通告等への対応はどういった形で支援を展開してきたのか。

**仲間賢 子育て支援課長**

学校からの通告や民生委員、他市町村、警察からの情報がある。情報が入った時点で対象者と子どもの確認を行っている。他市町村からの情報については、これまでの支援経過を確認した上で町での引き続きの支援について保護者と早期の接触をしている。48時間以内の接触を確実に図ることで、子どもたちの安否確認の上で継続支援につなげている。

**前田議員** 虐待を認知・周知・発見する連絡体制を作るために、虐待に関するチラシを作成して小中学校の入学式時に配る方法も効果的な手段ではないか。

**こども支援課長** 周知方法の一つとして捉えていく。

### 教員の勤務実態

**前田議員** 町内小学校、中学校教職員の時間外勤務実態は。

**比嘉貴一 教育長** 今年度4月から7月までの時間外勤務は、小学校教職員が月平均46・4時間、中学校教職員が月平均49・3時間となっている。

**前田議員** 年間を通して学校閉庁日の設定日数は。

**教育長** 本年度から8月の第2週をリフレッシュウィークとして休暇のとりやすい環境を作っており、8月7～9日の3日間を学校閉庁日としている。

**前田議員** 全職員が3日間業務を止めたのか。

**知念久 学校教育課長** この3日間は学校の業務は完全に停止して閉庁にしている。部活動の大会等や教員の研修もないように県全体で統一した上で県内の教職員が完全に休める日として設定している。

**前田議員** この3日間に業者や保護者から電話がある場合の教育委員会対応は。

**学校教育課長** その間の各学校への電話連絡がある場合は、教育委員会に転送され対応する形になっている。

**前田議員** 教職員の1年間の有給休暇は平均何日取得できているか。

**教育長** 町内小学校の教職員の平均は13・1日、中学校の教職員の平均は13・4日となっている。

**前田議員** 学校現場での働き方改革に向けた具体的な取組みはどのように行われているか。

**教育長** 落ちついた環境を整備し、児童生徒へきめ細かな授業を行うことを目的に少人数学級編成、複式学級解消のための町費負担教諭の雇用、特別支援員の配置、電子黒板等の導入を実施している。

### 農業生産基盤の整備等と農地内トイレ建設の整備

**前田議員** 町の就農人口と農産物生産高の現状は。

**町長** 平成29年度721名、農産物生産高は15億3760万円となっている。

**前田議員** 農業担い手への農地集積、集約等の状況は。

**町長** 町の耕作面積295ヘクタールの内、52ヘクタールが認定農家等の担い手へ集積されている。

**前田議員** 屋嘉農地内トイレ設置は。

**町長** 屋嘉区と必要性、設置場所、維持管理面等について協議をしながら設置に向けて取組んでいく。



土地改良区内のトイレ (並里区)





伊藝 高志 議員

並里区民広場前交差点

伊藝議員 並里区民広場前入口交差点の危険性について改修は必要だと考えるが。

仲間一町長 令和2年度に改修工事を実施する予定。並里区民広場との高低差をなくし、モクマオを伐採し、見通しをよくする。

伊藝議員 野球場付近の道路は木が茂って暗く、街灯等の設置は必要ではないか。

町長 並里区民広場入口近くに現在2基設置されているが改修工事完了後に現場を確認し、検討していく。



区民広場前の道路

高齢者の運転免許返納

伊藝議員 高齢者の交通事故防止についてこれまでの取り組みは。

町長 石川地区交通安全協会が金武町各区高齢者交通安全大学を開校しており、平成30年度は80名の高齢者が講話及び実践・体験型の指導を受けている。本年7月には高齢者体験型交通安全教室が北丘自動車学校で開催され、自動車の運転技能に関する実践・体験型教室に町から10名の高齢者が参加している。

伊藝議員 高齢者の運転免許返納の課題は。

町長 免許返納をためらう理由として、交通手段の確保や交通インフラの整備が課題であると認識している。免許を返納しても安心して生活ができる環境を整備することが必要である。このため、町民の日常の移動手段として各区が保有するバスを有効活用できないか各区と調整の上、検討を進めていきたい。

伊藝議員 免許証を返納した人に対してシニアカー等を補助すること等、免許証を返納しやすいバックアップ体制はできないか。

安富祖昇 総務課長 現在町では独自の優遇措置は取っていないが、優遇措置ができるような支援制度を検討していく。

町内観光案内表示及び名称

伊藝議員 観光案内表示の予定は。

町長 平成30年度に観光案内サイン整備計画を策定しており、本年度から町内の観光資源へ積極的な誘導を図るための案内看板を整備することとなっている。

伊藝議員 ギンバル訓練場の名称変更によるイメージアップの考えはないか。

町長 これまでのギンバル訓練場跡地利用の状況や周辺環境、今後のホテル、海岸整備等を踏まえて、同地域をイメージしやすい名称の選定に取組んでいく。

伊藝議員 居酒屋金海前から大川・キンタガール間のカラー舗装の考えは。

町長 看板設置後の状況を踏まえて検討していく。

伊藝議員 観光案内板には今後ギンバル訓練場ホテル等の完成を見越して、韓国

語や英語の外国語を併記する形で構想されているか。

安富祖勸 商工観光課長 観光客が来る場所に関しては多言語表記に努めていく。

伊藝議員 牛納アーケードは薄暗いため電気やペンキの塗り替えは必要だと感じるが。

商工観光課長 町、商工会、社交飲食業組合と連携して改修に向けて対応していく。



牛納入口のアーチ



伊藝 直樹 議員

中川区

**伊藝議員** 町道中川9号線は歩道付きの道路に改修する予定はないか。

**仲間一町長** 現在、中川9号線付近には住宅もなく歩行者の利用頻度も低いことから、歩道の整備は考えていない。

**伊藝議員** 両サイドが窪地になっていて、車がお互い譲って通るような道幅になっていて。急コーナーもあり、その下も結構な窪地があるが対策はできるのか。

**宝正徳建設課長** そこは里道があり、その里道を利用しながらカーブのないような形で整備を計画してい



中川9号線の道路



ベンチが設置されていないバス停

く。

**伊藝議員** 中川9号線から中川第2団地を結ぶ新設の道路計画の考えはないか。

**町長** 当該地域は約80筆の袋地があるが、町は都市計画区域外であることから都市計画法に基づき、町が主体となる土地区画整理事業の導入はできないため、中川区が中心となって地主会等を組織し、地権者の合意形成を図り、計画が整った後に町が同地域の道路、排水、水道等のインフラを整備し、袋地の解消に繋がっていききたい。

**伊藝議員** 城原バス停、中川入口バス停、銀原バス停にはベンチがないが設置する考えはないか。

**町長** 町民のバス利用の利便性を向上させるために北部国道事務所に対して、ベンチ未整備のバス停留所への固定式ベンチの設置を要望するとともに、具体的な設置に向けた調整を進めていく。

**伊藝議員** 町内にベンチが設置されていないバス停はいくつあるのか。

**安富相昇 総務課長** 町内のバス停留所43カ所の内、13カ所が固定ベンチの設置がされていない。

農業振興

**伊藝議員** 花卉類の栽培農家戸数、栽培面積、出荷量の多い作物はどのような作物か。

**町長** 平成30年度は花卉類栽培農家戸数107戸、栽培面積31・19ヘクタール、出荷量の多い作物は、小ギク、アレカヤシ、ドラセナ類、タマシダ類等となっている。

**伊藝議員** 町はどのような支援をしているか。

**町長** それぞれ購入額に対し有期肥料30%、化学肥料7%、農薬20%、トラクター等の農機具、ハウス、防風ネット等50%、金武町産表示がある出荷箱30%の補助を行っている。

**伊藝議員** 指導体制は。

**町長** 県農業改良普及課から指導員を招いて、各出荷団体と連携した栽培技術講習会を定期的開催すると

ともに、各出荷団体主催の勉強会へ農林水産課担当職員も参加し、情報共有しながら栽培技術向上に向けた連携を図っている。

**伊藝議員** 各出荷団体は町内に何カ所あるのか。

**糸村昌敏 農林水産課長** J・A、北部花卉、沖縄県花卉生産組合太陽の花の3団体となっている。



アレカヤシ



金武町産表示のある出荷箱



**後期高齢者医療保険料補助金制度の廃止**

**池原議員** 補助制度を廃止する理由は。

**仲岡一町長**

後期高齢者医療保険制度がスタートして11年が経過し、制度の認識と保険料の納付意識が定着してきたこと、保険料均等割分は制度上所得に応じた軽減措置がなされていること、補助金の交付額が最大で1人4万8440円、最小で4844円と10倍の差が生じていること等があり、町の財政事情も考慮に入れながら財政検討委員会 の審議結果として、令和元年度をもって後期高齢者医療保険料補助金を廃止するという結論になっている。

その内容を町民に周知するため、広報金武7月号への掲載や窓口において申請者が今年度をもって補助金が終了する旨を説明している。

**池原議員** 生きがいのある健康寿命の延伸を図るなどの福祉施策は。

**町長** 介護予防では生活習慣病の予防、運動機能の向上を目的としたチャージャーがんだじゅう教室が延べ1844人、水中運動教室が延べ360人の利用となつている。

**池原議員** 高齢者に支給している敬老祝金の上乗せの検討は。

**町長** 多年にわたり社会に貢献してきた高齢者の功績に感謝し、敬老思想の高揚を図るための祝金の上乗せを検討していく。

**町貸金職員等賃金引上げ**

**池原議員** 賃金職員等の人数は。

**町長** 現在、賃金職員を36人、委託員を48人配置している。

**池原議員** 賃金額の据え置き年数は。

**町長** 代替保育士や代替調理員等は、見直しを行っている。しかし事務備人の賃金職員は予算編成方針で原則配置をしないことがあったため、約20年見直しを行っていない。委託員の委託料は平成24年度に見直しを行っている。

**池原議員** 賃金額の改定計画は。

**町長** 令和2年度から会計年度任用職員制度がスタートする。この制度は任用根拠の明確化と適正な勤務条件の確保を目的として創設された制度となっている。現在の賃金職員や委託員の一部についても1会計年度ごとの任用を行う会計年度

任用職員に移行する。全ての職についての再設定を行うことから賃金額についても見直しを行っていく。

**池原議員** 募集に対して全て確保できているのか。

**安富相昇 総務課長** 嘱託職員は若干の確保できてないが、賃金職員については確保できている。

**鳥獣被害対策**

**池原議員** シツチ原土地改良地区内に最近イノシシが出没し、農作物を食い荒らす被害が出ている。また、農作業に従事する方への危害も心配されるが町でできる駆除等の対策はないか。

**町長** 金武町鳥獣被害対策実施隊11名の隊員が猟銃、捕獲罠、捕獲箱による駆除活動を行っており、町内において平成30年度に87頭を駆除している。

伊芸区シツチ原土地改良地区内にイノシシが出没し、農作物を食い荒らす被害の報告も町へ寄せられて

おり、既に隊員による駆除活動が行われていて現在のところ捕獲箱で1頭捕獲している。

また、駆除とあわせてイノシシ被害の多い圃場には、県補助を活用したイノシシ侵入防止柵の設置も検討し、イノシシによる農作物の被害防止に継続して取り組んでいく。



捕獲したイノシシ



大城 一之 議員

全国高校総体開催

大城議員 開催状況は。

比嘉貴一 教育長 7月25

日の開会式に始まり、26日から8月1日までの間、男子14試合、女子5試合が金武町陸上競技場及び金武町フットボールセンター天然芝・人工芝の3会場で開催された。8月1日には金武町フットボールセンター天然芝で男女決勝戦が行われ、会場を埋め尽くすほどの来場者で溢れ、大変盛り上がりを見せたところである。

大城議員 金武町開催時の

問題点、今後の課題は。

教育長 町は会場への誘導

や駐車場の確保、熱中症対

策が課題と考え、熱中症等の対策として各ベンチにミスト扇風機や氷水等を設置する等の対策を実施した。

また飲食については来場者のニーズに対応できてないと感じる場面もあった。

宿泊はネイチャーみらい館に全国から19校728人が宿泊した。

大城議員 2020年に開

かれる国民体育大会第40回九州ブロック大会は。

教育長 今年度の高校総体の

経験を参考に九州各県から金武町に訪れる選手や関係者をおもてなしの心を

持ってお迎えし、金武町をPRしたい。

大城議員 ボランティアを

もっと幅広く使うというこ

とを考えられたら良かった

感じたが。

教育長 役員職員の業務を

省いてシンプルな形で、また町民も巻き込みボランティア等も活用しながらやれるような体制は検討して

いく。

大城議員 熱中症や体調不良に関して、救急車の搬送はあったか。

仲間功 社会教育課長 大

会期間中は2件、熱中症の

疑いで病院に搬送している。

大城議員 救急対応に

対する問題点は。

社会教育課長 今回の高校

総体は実行委員に消防長も

おり、場合によってはドク

ターヘリ等の対応も調整し

ていた。救急車の台数が少

ない場合はドクターヘリの



ベンチに設置したミスト扇風機

ハブ咬傷被害

大城議員 町内での毒蛇ハ

ブ、タイワンスジオの咬傷

被害、捕獲状況は。

仲間一町長 平成25年度

1件の被害があるが、それ

以降は確認されていない。

捕獲状況は過去5年の合

計でハブ4匹、タイワンス

ジオ34匹となっている。

大城議員 ハブ対策は。

町長 ハブの出現しそうな

場所にハブネットを設置

し、被害を軽減できるよう

対策をしている。

大城議員 ハブや蛇を発見

した時の対応は。

町長 ハブ等が発見された

場合には主に警察や役場住

民生活課に連絡が入って

くる。その際、発見者等には

ハブに近づかないよう注意

喚起するとともに、発見場

所に向かい、捕獲作業に当

たっている。

大城議員 ハブ用のスプ

レーは役場に保管している

か。

仲間権 住民生活課長 住

民生活課に常備している。

大城議員 外国人に対する

周知対策はしているか。

住民生活課長 県のホーム

ページに英語で掲載されて

いるので町でも活用できる

ようにしたい。

大城議員 新しく予定され

ている嘉芸こども園の場所

はハブネットが設置されて

いるがハブの進入防止の

フェンスやブロックの計画

はあるのか。

仲間賢 こども支援課長

周辺にはハブがいるとの情

報は知らせているので対策

はできると考えている。



タイワンスジオ(左) アカマタ(右)



伊芸 政男 議員

幼児教育・保育の無償化

伊芸議員 現在の保育料よ

り実費負担が増える逆転現象が県内市町村の認可保育所等に通う3歳から5歳の一部世帯で生じる可能性があることが報道されているが、実際に給食費の実費負担が増える世帯数と町の対応は。

仲間一 町長 町でこれ

まで実施してきた5歳児に対する給食費の無償化や、3歳・4歳児に対する主食費の補助の継続に加え、新たに非課税世帯に対する主食費の上乗せ補助を実施することにより、現在の保育料より実費徴収が増えることとされる逆転現象が起こるこ

とはない。

伊芸議員

2号認定といわれている共働き世帯の主食費に加えて副食費が実費となるための負担増というところだが。

仲間賢 ども支援課長

国が360万円未満以内の世帯であれば副食費を減免していくということと給付費に加算される。この範囲が広がったことでほぼ給食費の逆転現象は起こらないというのがあったが、町はそれに加えて主食費の減免補助をこれまで実施してきているため逆転現象は起こらないと考えている。

伊芸議員

国が示している給食費の額が主食費月額3000円、副食費で月額4500円となっているが、町の給食費はいくらか。

ども支援課長

町は、月額当たり副食費、主食費、合わせて7400円相当になっている。

町の副食費の基準、認可

園について調べたところ、

極端に国の基準をオーバーする園はないので現状の運営を続けていくに当たっては、町内で逆転現象は起こらない。

伊芸議員

認可保育所における給食費の無料化も考えていかなければいけないと考えるが。

ども支援課長

試算すると約4000万円、町単独で持つということになるため一時的な補助ということではなく、長期的な財源をしっかりと見据えた上で実施しないと迷惑をかける部分も出てくるので財源も含めて検討していく。

高校生などの通学支援

伊芸議員

近年、遠距離通学をする高校生や専門学校生が増えている傾向がある。保護者の経済的負担を軽減するために何らかの施策を講じる必要があると考えるが。

比嘉貴一 教育長

今年度義務教育である金武中学校に通う中川区、伊芸区、屋嘉区の生徒126人を対象にバス賃補助として1885万2000円を計上している。

高校生は現在バス通学をする本町の生徒の数は約340人と推計している。毎日全員がバスを利用して通学していると仮定した場合のバス賃は概算で年間7000万円以上になると見込まれる。

権利教育である高校生の通学費を全額一般財源で確保することは非常に難しく、財源の確保が必要だと

考えている。

伊芸議員

現在は希望する県内全ての高校に受験できるようになり、遠距離通学が増えたのではないかと考えている。

金武町の将来のまちづくりを担う人材育成や切れ目のない子育て支援制度に向けて、交通機関を利用して高等学校等に通学する高校生の保護者への経済的負担の軽減に取り組んでいただきたい。



仲間 トム 議員

バイパス開通後の町商店街や飲食店への影響

仲間議員 バイパス開通後、かなりの車両がバイパスへと流出しており以前に比べ弁当屋、食堂への客数の影響は出ていないか。またその他店舗への影響は。

仲間一町長 平成31年3月の国道金武バイパス開通後、町内商店街や飲食店への影響については主な店舗からの聞き取り調査において売り上げや客数に若干の減少があると確認をしている。

仲間議員 確認した主な店舗は分かるか。

安富祖勸 商工観光課長 コンビニエンスストア、弁

当屋、給油所等に聞き取りを行っている。

仲間議員 客をどうしたら誘導、呼び戻せるか考えているか。

町長 バイパス沿いに金武町の商店街、社交街に「こちらから入れますよ」というような誘導看板の設置をしていきたい。

観光協会との連携はマップや店舗の載っている観光ウェブサイトで情報の充実、町内巡りを定期的に行っている町の商店街、社交街の店舗がどれだけ魅力あるかというのを宣伝していくというところを考えている。

仲間議員 町内巡りツアーの内容は。

町長 町の名所旧跡を歩いて回ながら店舗の紹介や夜のツアーとして、社交街を何店舗か回って他の店舗も紹介していくという形のツアーを開発していくという計画になっている。

仲間議員 パスポート状の

ガイドブックを新規に作る場合、店舗の紹介だけではなくスタンプラリー方式にして食べ歩きのパスポートを発行すれば一度来ても次の店舗へとまた目標を持ってスタンプを集めるものを作った方が良いと考えるが。

商工観光課長 このガイドマップも含めてスマートフォン上でどれだけ回ったとかという仕組みも考えていきたい。



金武町ガイドマップ

福花原から田慶志原 (町道170号線)

仲間議員 町道170号線は国道329号バイパスと繋がっており交通量が増す中、170号線は道幅が狭く見通しも悪く危険だが道路拡張する計画はあるか。

町長 当時は交通量が少なかったため幅員4メートルとして整備工事を実施している。現在は本道路に草が生い茂っており、通行に支障を来している箇所や見通しの悪い箇所があるので草刈りやカーブミラーを設置し、道路の適切な維持管理及び安全対策に努めていきたい。

道路の拡張については国道329号金武バイパスとの接続を考慮し、交通事情を勘案しながら検討していく。

仲間議員 デイサービスの小型バスもよく通るもので

拡張してほしいが。

糸村昌敏 農林水産課長

養鰻場の付近までは町道とつながっている。町道を含めた交通状況、交通量を含めて検討をしていく。

仲間議員 告別式がある場合は渋滞が一時的に発生するため、宮城原霊園の下まで拡張して石川方面に帰る車はバイパスへの抜け道としてできたら良いと考えるが。

宝正徳建設課長 告別式の場合、この道路を利用する状況があると考えるため交通状況を確認しながら拡張が必要な場合は計画を進めていきたい。



道幅の狭い町道170号線



議員 崎浜 秀幸

スポーツ施設の芝生管理

【崎浜議員】 陸上競技場・フットボール場・ベースボールスタジアムの芝管理に係る経費は。

【比嘉貴一 教育長】 令和元年度3施設合計で3944万1600円となっている。プロスポーツ受入事業として一括交付金を活用し、経費の80%は充当されている。

【崎浜議員】 平成24年度より県が取組んだ芝生管理者育成事業の成果と結果は。

【教育長】 平成25年度に金武町陸上競技場、28年度に金武町フットボールセンターをモデルグラウンドとして沖縄県の芝人養成事業に提

供することで芝生の状態が向上し、プロのキャンプや大会等での利用増に繋がっている。また、町から1人が同事業を修了しており、現在町内で会社を起業し自社の職員にそのノウハウを伝えながら町の体育施設の芝管理業務を行うなど人材育成の効果も生んでいると考えている。

【崎浜議員】 インターハイサッカー競技の決勝会場変更の原因は。

【教育長】 芝管理上の問題であると考えている。

【崎浜議員】 今後のフィールドの復元と信頼回復をどのように図っていくか。

【教育長】 早期の芝の復元に努め、より質の高い芝を提供することで利用者及びサッカー関係者等の信頼の回復に取組んでいきたい。

【崎浜議員】 芝の張替えと工程の誤り、また芝が剥げた状態の砂に芝状のペイントで色をつけた。選手にとつ

ては非常に危険な状態だった。この3つができていなかった。会場の変更で残念がっている声もあったが。

【仲間一町長】 芝の管理の不手際があったことは関係者を含めてお詫び申し上げたいと思っている。今回の教訓は次に生かさなければいけないと考えており、改めて精査した上で芝管理を進めていきたい。

【崎浜議員】 米兵が陸上競技場芝生内でアメリカンフットボール等のゲームをしていたという声があるが町の対応は。

【教育長】 住民からアメリカ人と思われる集団が昨年の9月17日の早朝6時に陸上競技場でアメリカンフットボールを行っていたという情報があった。陸上競技場芝面は町民も外国人も予約制となっており芝を傷める可能性のある競技については許可をしていない。今後は英語表記の立て看板等を

設置し、外国人に対しても注意を促していく。

【崎浜議員】 来年は国体、3月にはキャンプもある。土壌回復を含めて計画的に取り組みをやる必要があると考えるが。

【仲間功社会教育課長】 9月からは一般社団法人グリーンフィールドオキナワが管理をしている。来年度に向けて良いグラウンド環境ができるように努力していく。



した地がむきだしになったフィールド内

【崎浜議員】 8月28、29日の両日に住宅地域上空で飛行訓練が昼夜にわたり行われたことに対し、抗議すべきと考えるが。

【町長】 町は関係機関に対し騒音被害の軽減に向けて働きかけるとともに、町内公共施設の屋上に「飛行訓練空域外」を示すペイントを早急に施していく。

また、沖縄県と26の基地所在市町村で構成する沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会並びにキャンプ・ハンセンに関する3町村連絡協議会などで他市町村との連携を図りながら、騒音の軽減に向けて日米の関係機関へ粘り強く要請をしていく。

米軍ヘリによる騒音

## 平成30年度 各会計の決算を認定

令和元年第3回定例会が9月11日(水)に招集され、9月26日(木)までの16日間の会期で開催した。

定例会では、補正予算(一般会計、特別会計)や金武町税条例等の一部改正、金武町道路線の認定、土地の取得、工事請負契約の締結に関する議案などを審議した。

令和元年度一般会計補正予算(第2号)関連議案審査特別委員会が設置され議案第32号(令和元年度金武町一般会計補正予算(第2号))に計上されている観光防災力強化支援事業を中心に審査した。全ての議案を原案のとおり可決した。

また、平成30年度の各会計の決算については、議長を除く議員15名で構成する決算審査特別委員会において審議を行った。また9月20日には前年度に完了した工事箇所等の現場踏査を行った。各会計の決算状況と議決の結果は下記のとおり。

### 平成30年度各会計の決算

#### 一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
95億7,146万8,520円	91億7,317万9,443円	3億9,828万9,077円

#### 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
17億6,603万6,908円	17億4,262万6,311円	2,341万597円

#### 有線放送電話事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
2,303万3,559円	2,162万4,435円	140万9,124円

#### 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
1億6,005万9,261円	1億5,971万3,837円	34万5,424円

#### 下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
4億410万9,240円	4億117万7,675円	293万1,565円

#### 水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

水道事業収益：4億6,809万1,711円	水道事業費用：4億7,406万2,015円
資本的収入：800万円	資本的支出：7,109万3,381円
※資本的収入額が資本的支出に不足する額6,309万3,381円は、減債積立基金、損益勘定留保資金で補填した。	



## 各会計の決算に関する議決結果

議 案 名	議決結果
平成30年度金武町一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
平成30年度金武町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
平成30年度金武町有線放送電話事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
平成30年度金武町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
平成30年度金武町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
平成30年度金武町水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決 及び認定 (全会一致)



平成30年度に行われた工事個所の調査 排水資源環境施設(左) パークゴルフ場(右)

## その他の議案の議決結果

件 名	議決結果
<b>令和元年度金武町一般会計補正予算(第2号)</b> 歳入歳出それぞれ3億2,491万4,000円を追加し、補正後の予算総額を105億3,150万2,000円とするもの。補正の主なものは歳入で地方交付税4,934万2,000円の増、土木費国庫補助金の1億1,688万9,000円の増。歳出で児童措置費の4,924万7,000円の増、道路新設改良費1,968万6,000円の増、公園費の1億4,735万7,000円の増である。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町財政調整基金の処分について</b> 道路新設改良費、公園費等へ4,637万3,000円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>令和元年度金武町下水道事業特別会計補正予算(第2号)</b> 歳入歳出それぞれ140万円を追加し、総額を1億1,412万1,000円とする。補正の主なものは公共柵設置に伴う車借上料及び原材料費の増である。	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
<b>令和元年度金武町有線放送電話事業特別会計補正予算(第2号)</b> 歳入歳出それぞれ506万5,000円を追加し、総額を2,847万4,000円とする。補正の主なものは歳入で一般会計からの繰入金386万7,000円の増。歳出で施設管理費506万5,000円の増である。	原案可決 (全会一致)
<b>令和元年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)</b> 歳入歳出それぞれ26万5,000円を追加し、総額を18億1,780万8,000円とする。補正の主なものは歳入で職員給与等繰入金26万5,000円の増。歳出で備品購入費26万5,000円の増である。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町税条例等の一部を改正する条例について</b> 地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行規則の一部を改正する省令が公布されたことに伴う条例等の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>令和元年度金武町水道事業会計補正予算(第2号)</b> 資本的支出に360万7,000円を加え、7,582万2,000円とするもの。補正の主なものは、屋嘉地区配水管布設替工事(チヨ原)設計業務、屋嘉地区配水管布設替工事(小浜原)の実施によるものである。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町印鑑条例の一部を改正する条例について</b> 住民基本台帳法施行令等の一部を改正する政令が令和元年11月5日から施行されることに伴う条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について</b> 現行の条例における課税免除の対象範囲と沖繩振興特別措置法による減収補てんの対象範囲に差異があることから、沖振法の各条に明記された資産とする規定に改定すること並びに地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づき、条例を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について</b> 労働基準法の一部を改正及び人事院規則の一部改正を踏まえ、職員の長時間労働の是正及び健康管理の観点から時間外勤務命令を行うことができる時間の上限について定めるもの。	原案可決 (全会一致)
<b>北部広域市町村圏事務組合同規約の一部を変更する規約について</b> 北部広域市町村圏事務組合の共同処理事務である北部広域ネットワークの管理運営に関する事務に国頭村を加えるため同規約を変更するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町道路線の認定について</b> 町道金武252号線を道路整備のため路線を変更するもの。	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
<b>工事請負契約締結についての議決内容の一部変更について</b> 平成30年第3回金武町議会(9月)で議決された内容の一部変更 件 名:金武町パークゴルフ場整備工事 契約の相手方:有限会社 仲正組 契 約 金 額:「9,366万8,400円」を「9,912万2,400円」に変更	原案可決 (全会一致)
<b>工事請負契約締結について</b> 件 名:災害に強い高機能型栽培施設の整備工事 (強化型耐候性施設 強化型パイプハウス) 契約の相手方:沖阪産業株式会社 契 約 金 額:9,285万8,400円	原案可決 (全会一致)
<b>金武町水道事業給水条例の一部を改正する条例について</b> 水道事業の健全な経営基盤を構築し、必要な財源の確保及び費用負担の適正化を目的に 営業用水道料金の超過分について条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>工事請負契約締結について</b> 件 名:町道中川36号線整備工事(1工区) 契約の相手方:有限会社 富島建設 契 約 金 額:6,143万400円	原案可決 (全会一致)
<b>工事請負契約締結について</b> 件 名:町道中川36号線整備工事(2工区) 契約の相手方:有限会社 富島建設 契 約 金 額:4,806万円	原案可決 (全会一致)
<b>金武町固定資産評価審査委員会委員の選任について</b> 現委員仲間通夫氏が令和元年9月28日をもって任期満了となるが同氏を継続して選任する ための同意を求めるもの。	同 意 (全会一致)
<b>人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて</b> 人権擁護委員の候補者として比嘉蘭子氏を法務大臣へ推薦するため意見を求めるもの。	適 任 (全会一致)
<b>議員派遣に関する決議</b>	可 決 (全会一致)

## 傍 聴 案 内

議会を傍聴してみませんか。

12月定例会は、12月10日(火)開会を予定しております。

日程が決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。

詳細については、議会事務局へお問い合わせください。

金武町議会事務局 有線電話:8-2292 NTT:098-968-2292

## 常任委員長・副委員長実務研修会

8月7日(水)、ちやたんニライセンターにおいて町村議会正副議長・正副委員長研修会が開催された。研修会では沖縄県子ども生活福祉部青少年・子ども家庭課の大城清剛副参事とコザ児童相談所の後野哲彦所長が「児童虐待防止対策について」と題して県が取り組んでいる児童虐待防止に関する説明があった。「虐待は突然発生することは少なく、それに至るまでにいくつかのサインがあるため地域が見守ることで事態の悪化を防ぐことができる」と話し、地域で気づくなどの対応が必要であると話した。また、時事通信社の軽部謙介解説委員による米国のトランプ大統領の外交を中心に「国際情勢の変化と日本経済の行方」と題した講演があった。



児童虐待防止の説明をする大城清剛副参事(左)と後野哲彦所長 トランプ政権の講演する軽部謙介解説委員

## 町村議会議員・事務局研修会

町村議会議員・事務局職員研修会が10月11日(金)、糸満市のNBCサムシング・フォー西崎で開催された。研修会では明治大学政治経済学部牛山久仁彦教授が「町村議会の現状と課題」と題して講演した。近年、全国的に町村議会の議員定数が削減されていることに関して「民意を的確に反映させるために必要な議員数を確保しなくては民主主義が機能しなくなる」と話した。また、沖縄科学技術大学院大学沖縄環境研究支援セクションの吉村正志リサーチサポートリーダーが「沖縄県における外来性アリ類の対策体制とそれを支えるOKEON美ら森プロジェクト」と題してヒアリなど外来生物が環境に与える影響について講演した。



町村議員の役割を語る牛山久仁彦教授



ヒアリについて語る吉村正志リサーチサポートリーダー